

星一番の心

Rica
絵と詩
おじから
りか
ana





Price 20007.8.24 076086

おじゃらりか 滋賀州 MIROの一番星

ニハナミの講義を聴いた。
 良かったです。
 見て下さったのありがとうございます。
 ぜんぜん本物もギャラリイまで見た
 キャンパスに。
 人はを賭けて描いています。

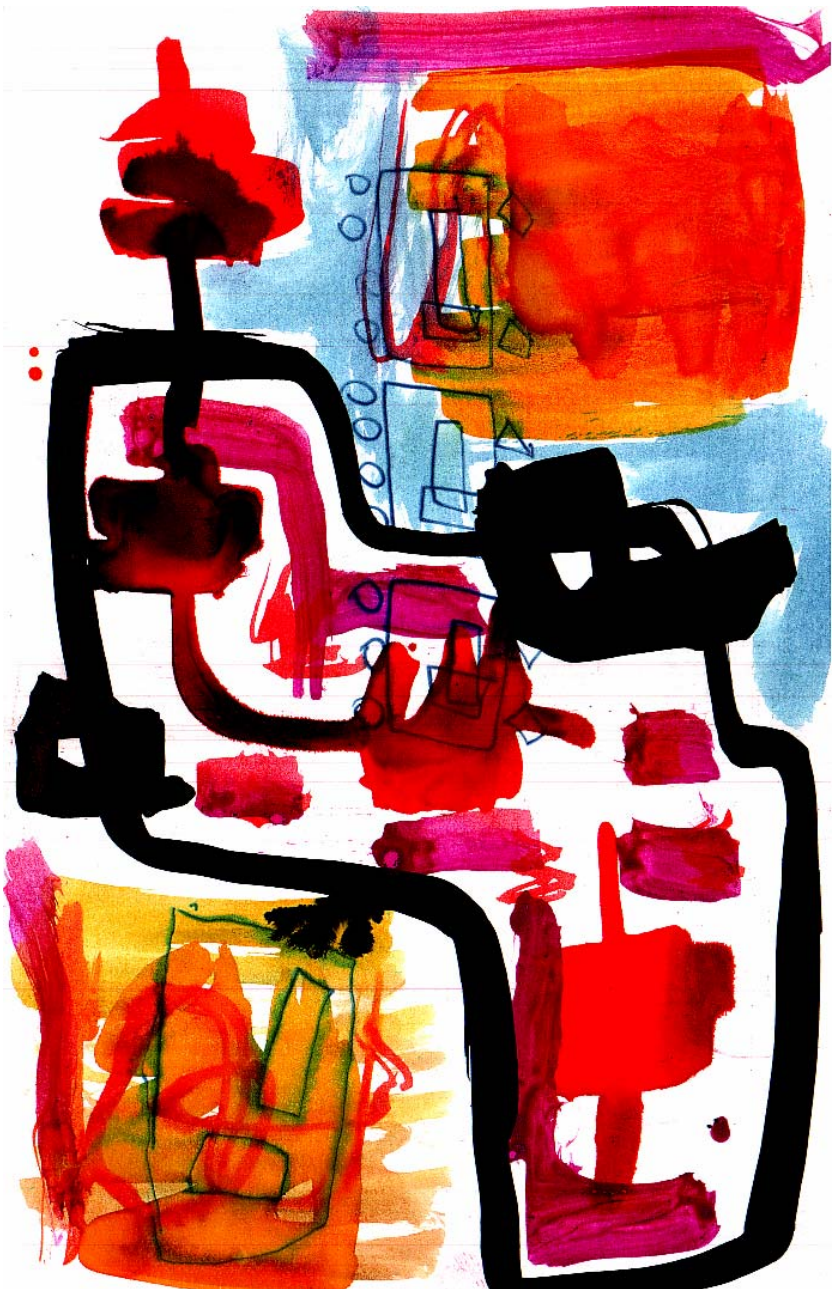


二二二

研究資料 |

2025 = 2025 = 2025

2025 = 2025 = 2025



じいちゃんおじいちゃん
おばあちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃんおばあちゃん



「自由とは今、自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。」
「自由とは今、自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。」
「自由とは今、自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。自由の田舎に
なりたい。」



今日も、ミロの画集を南く。
昔。かりし日々、彼の絵に

いをも雨にあせ、
サセが
夕三と

絵の
山削で動かすにいた。

絵は
また何かを叫んでる。



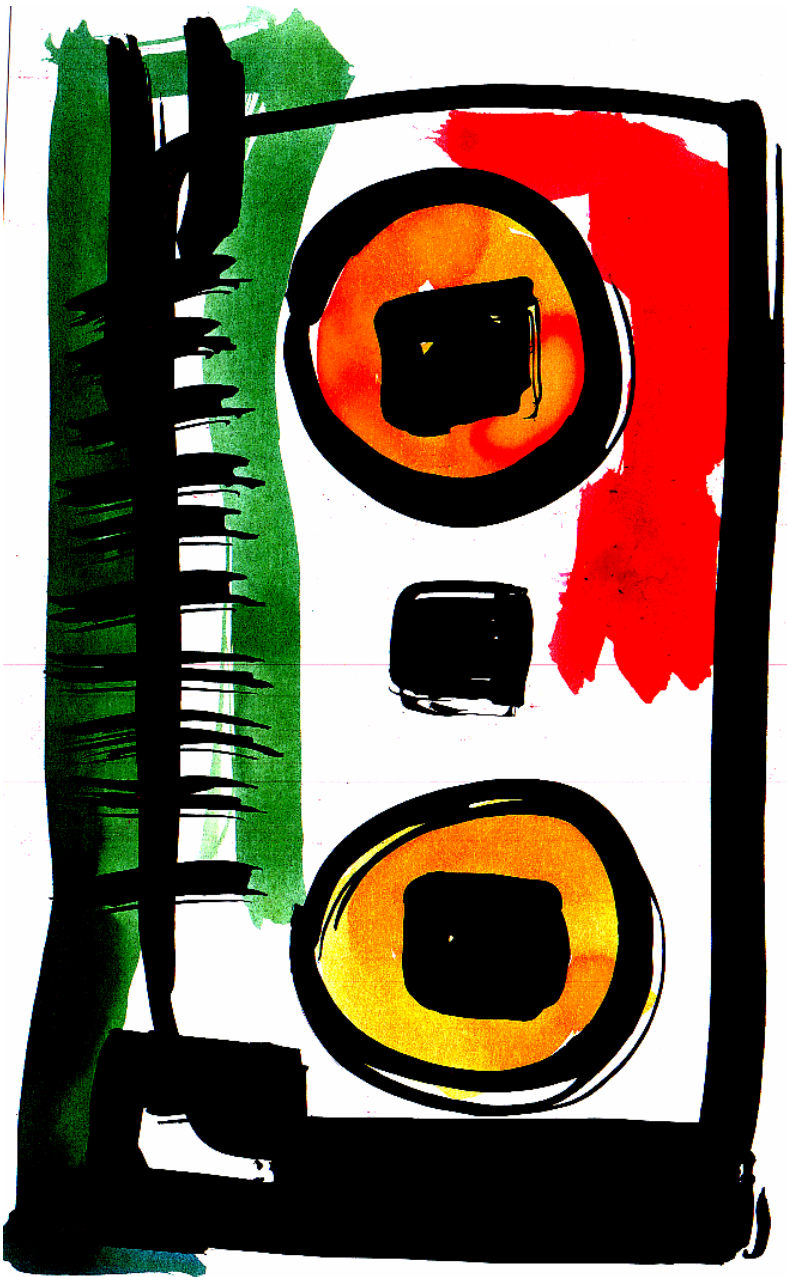
母の日の母
 母の日の母
 母の日の母
 母の日の母

仕事が出来なくて
 請状書を送る。
 えっ、って。ゴミとなる紙に
 絵を描かないか、に描か
 ないか、にゴミのしながら、
 一枚と仕上げてゆく





女の子がサダに
 笑ってゆく
 夏めたく
 井の井ラシ
 井の井
 井の井



井田たけしに「カ」ラニーを

「笑」み「笑」くところある「か」た「か」

の「さ」に「こ」は「一」

「ま」だ「た」い「ら」ず「あ」に「一」

「街」に「行」った「り」、「馬」の「方」へ

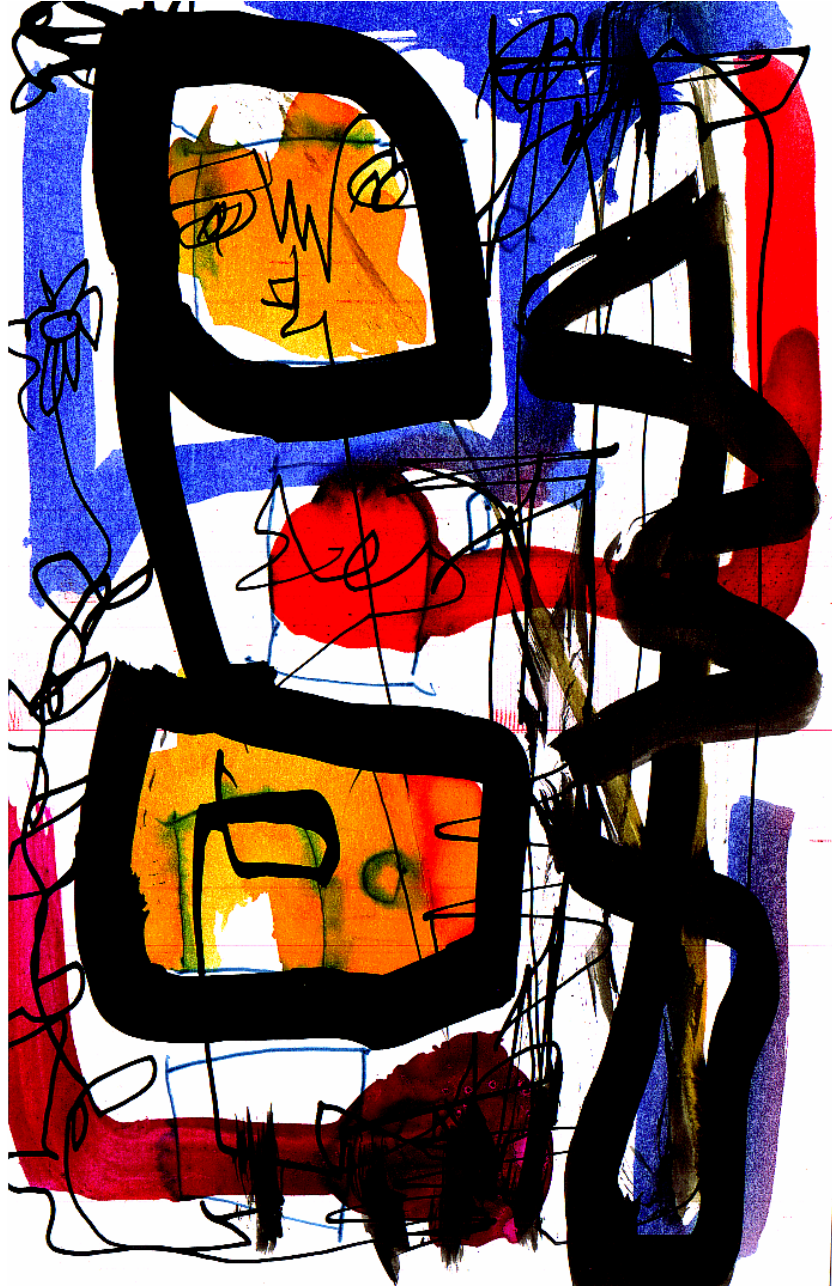
「行」た「ま」り



2007.9.24 070107

おじゃらりか 滋賀州 MIROの一語

会になつてはなう
 何かに見えはならぬ
 それは、何たかよくは
 わからぬ 世に住まふ
 所なる
 ところから



郵便屋さんが来てくれたの
 宛先不明の平紙ばかりを
 持ってきたくれた。

おこづにこと途絶えた
 心は、水鏡に映れたままと
 ちがったところ。

Disorder.

Disorder (乱).

どうやら、この一とまた

ちんぱん、何と

ため自びの中に消えた。





くーん、おん、あたらうた。
 ぶあぶあぶあぶあぶあぶあぶ
 しいちやたない。
 るあはるあで
 ぽんぽんくもあに
 ぽんぽんぽんぽん。



すが横たわる。

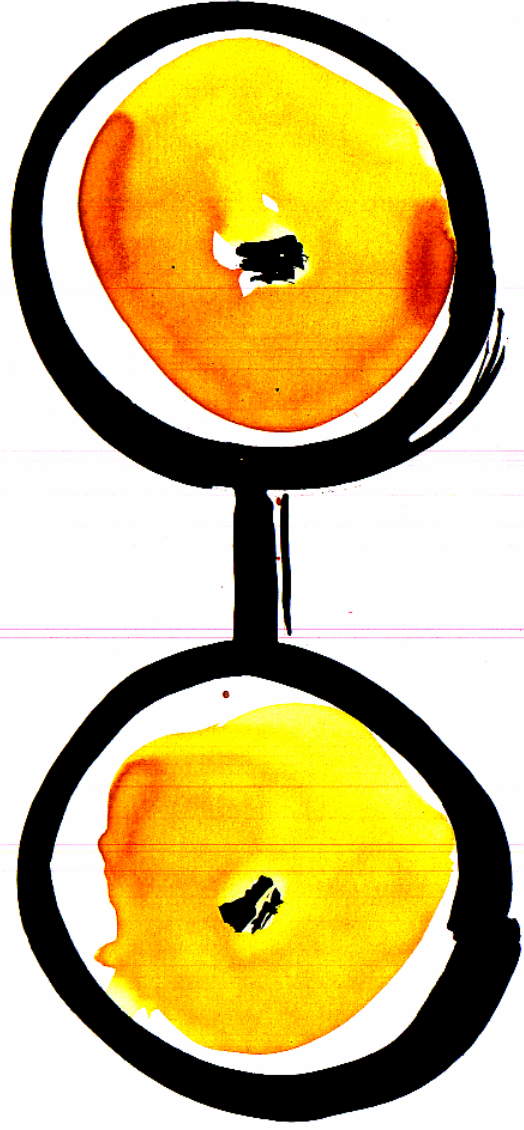
井戸を持つ。

いっしょと舞う。

いっしょにが鳴る。

井戸だけが

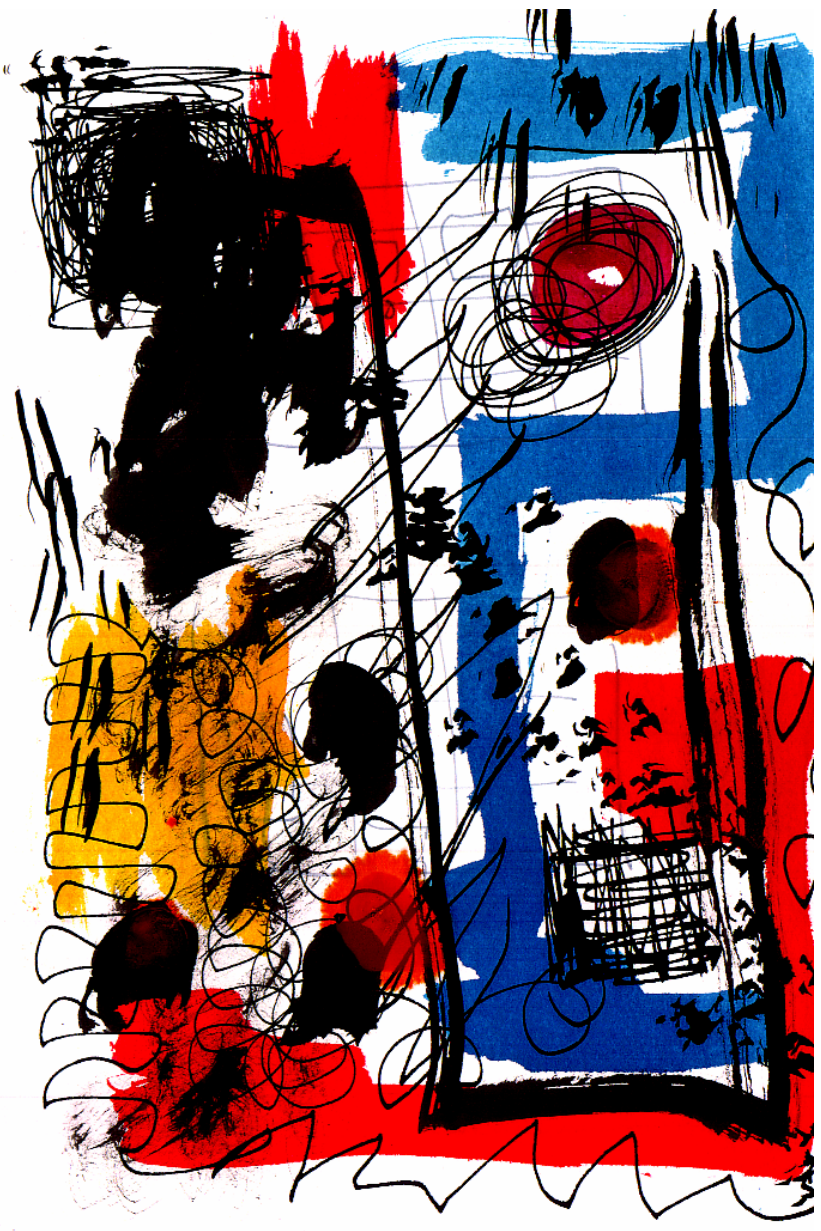
横たわるのだ。

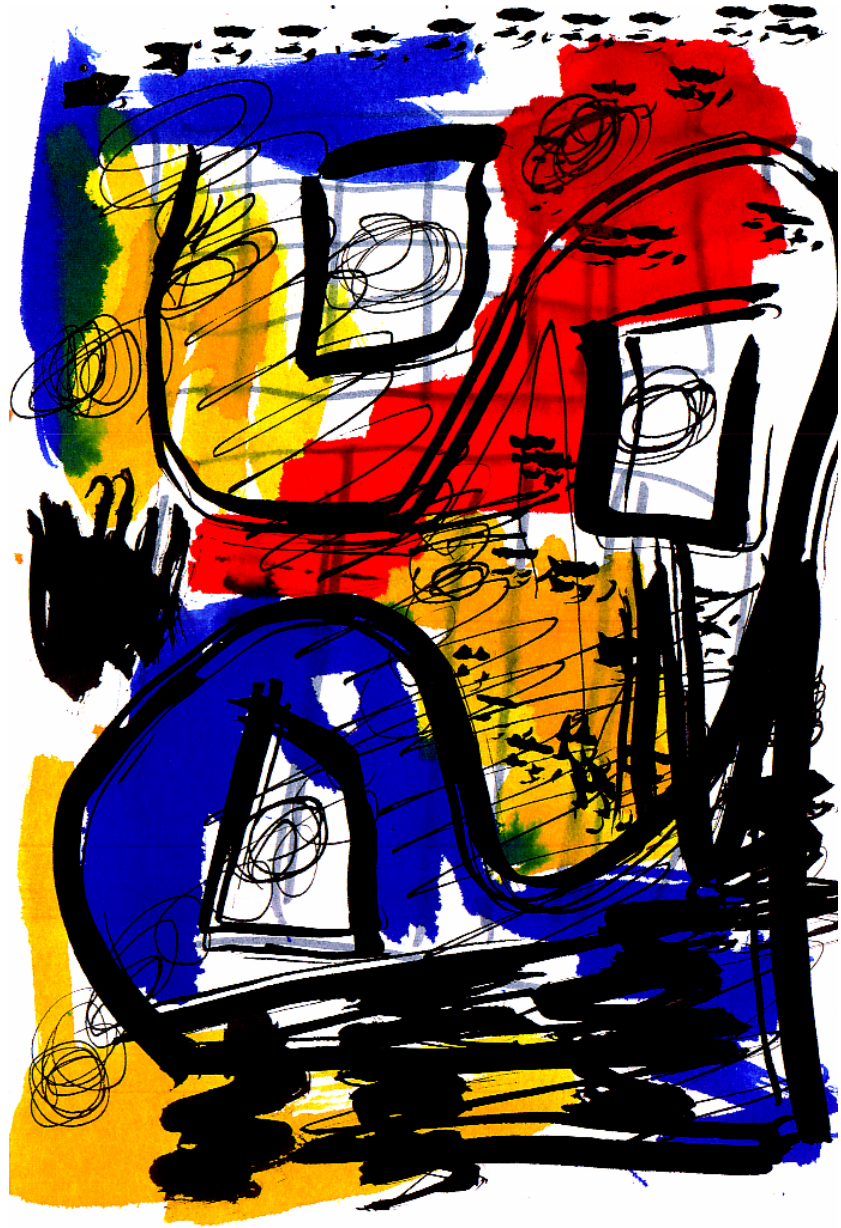


piece 2007.8.24. 070087

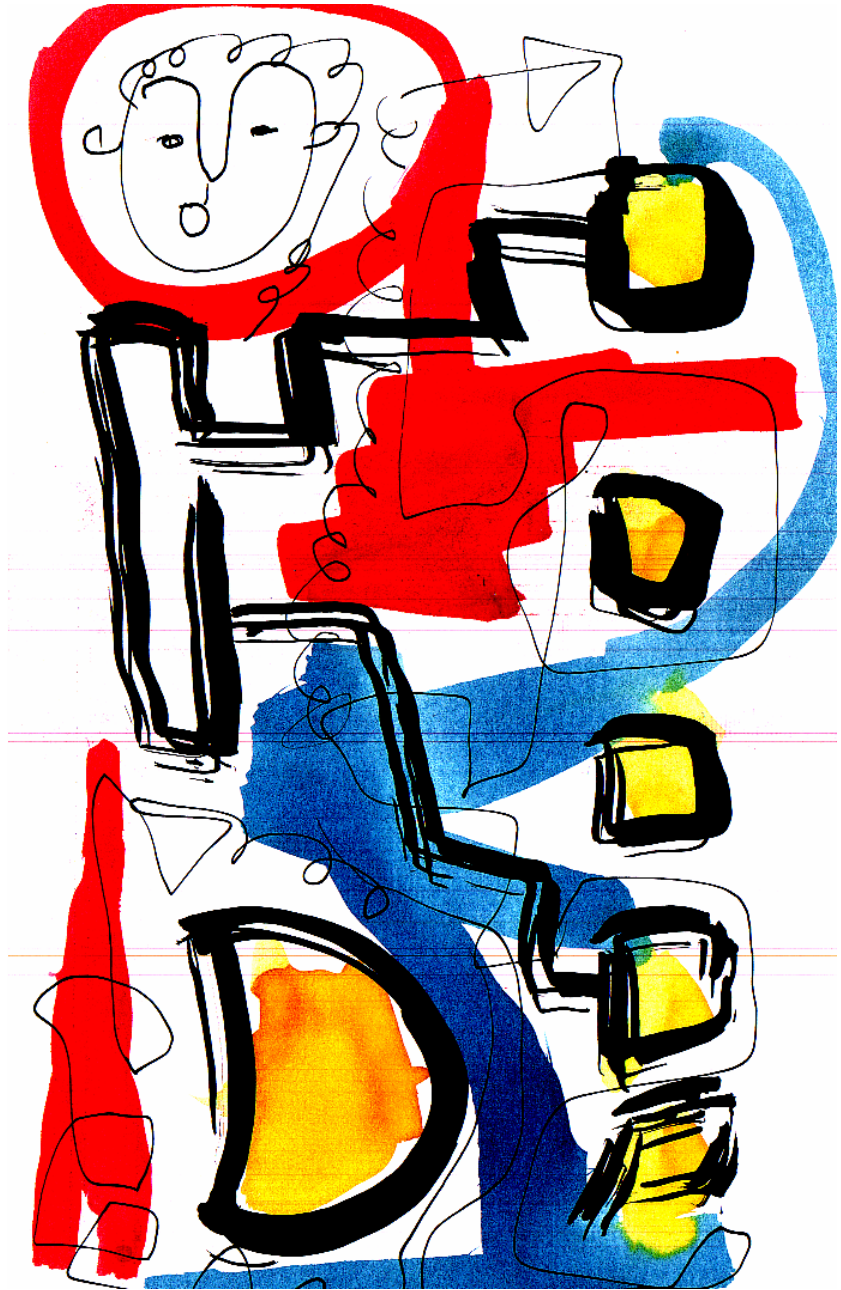
はかり
みかっこのまゝ寝る
えうしこ白猫が
見ながいらぬまゝ。
ちらりとちらと
かみころか

イ甲びかみに
十回すじりか
くろくおした
黒くあつた
黒くあつた
黒くあつた
黒くあつた

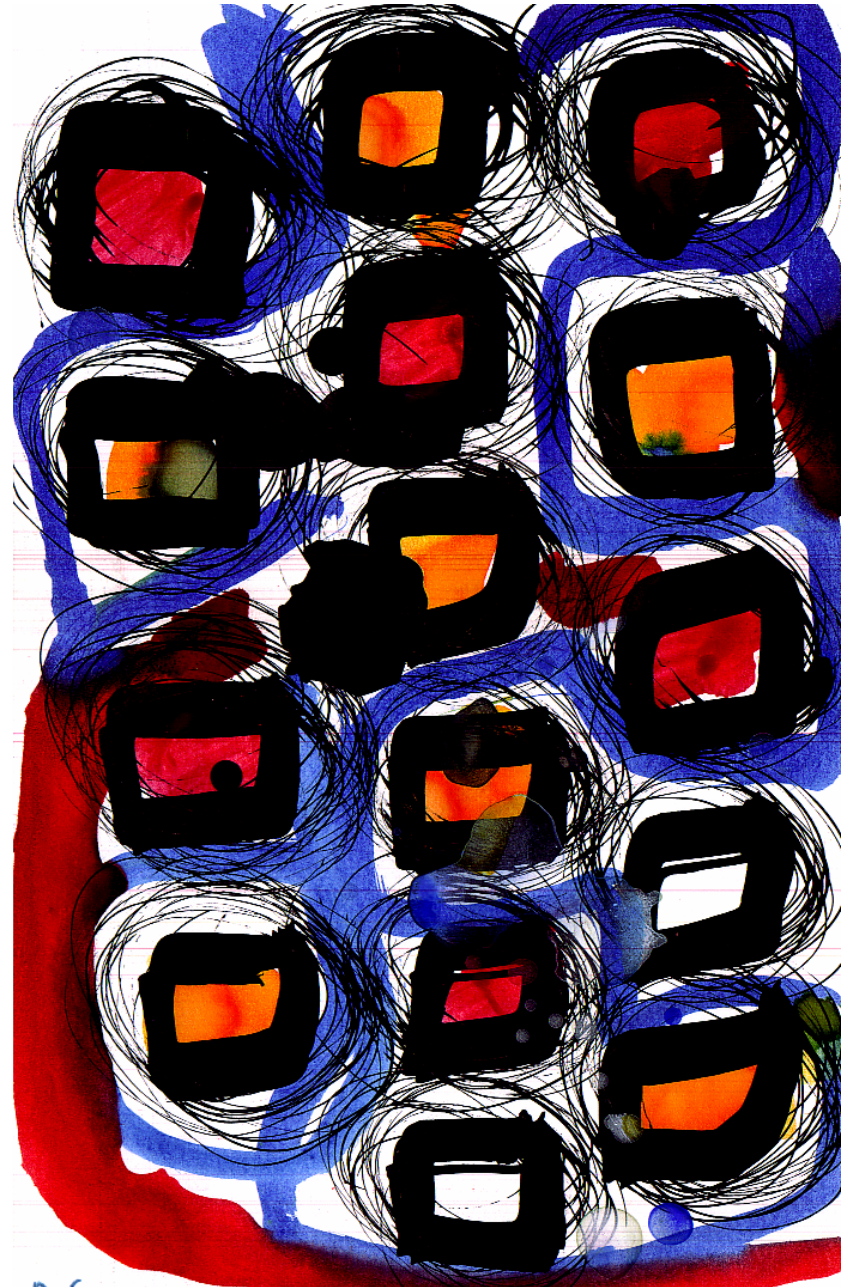




今日は何か描いたろう
明日は何か描くんだろう
誰か来るだろうか？
ええともし田んぼ
またたいては何かを
#おすすのか？



僕だって、ほめてもらいたいから、
 だから、良い人になり。
 会社にも行く。
 え、うん、仕事をしたい。
 お金を使いたい。
 車とバイク、たりもする。
 人間とは。



何とこも夏にいらぬだ
 気にならぬにいとほし
 並べは一日が終り
 とつとつ明日が
 来てしまふ。
 とうしまた見たにいらぬ
 並べにいらぬ。

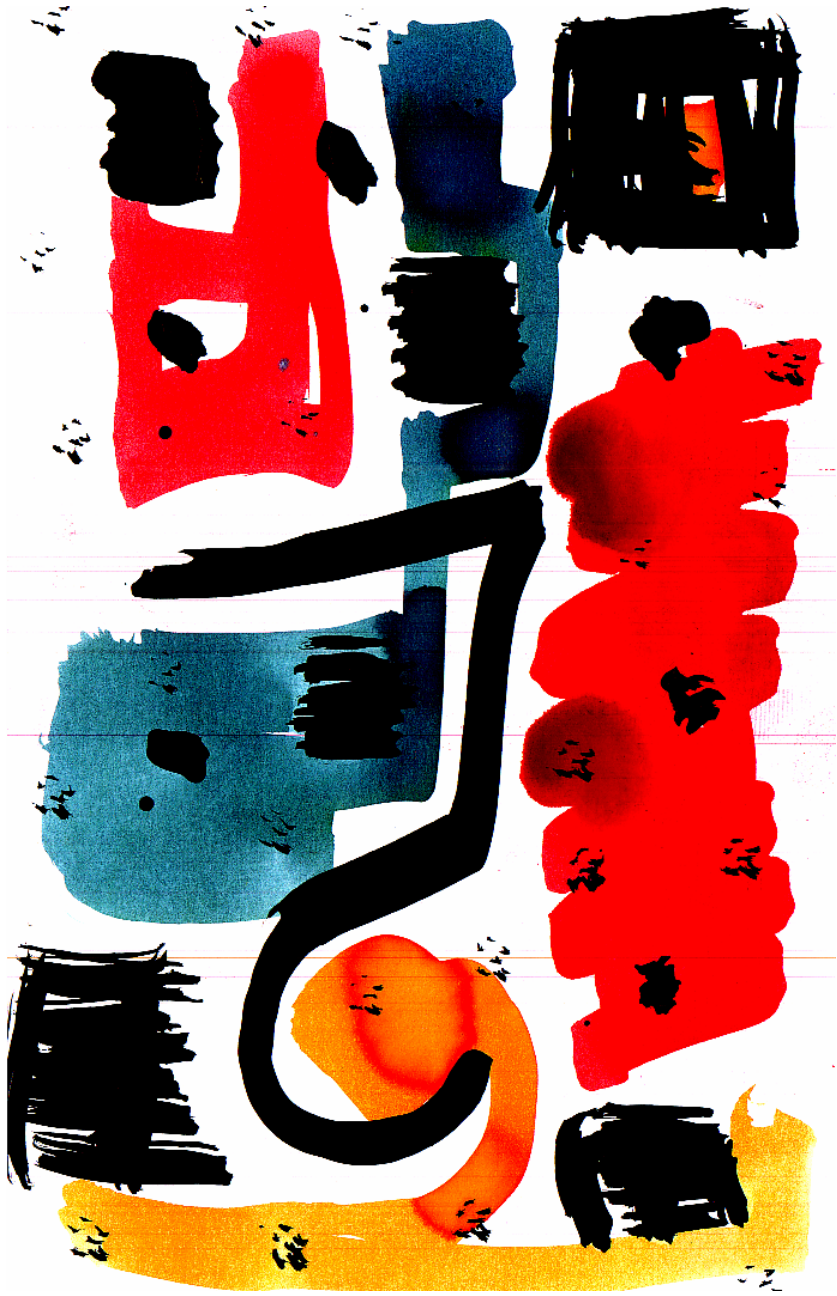


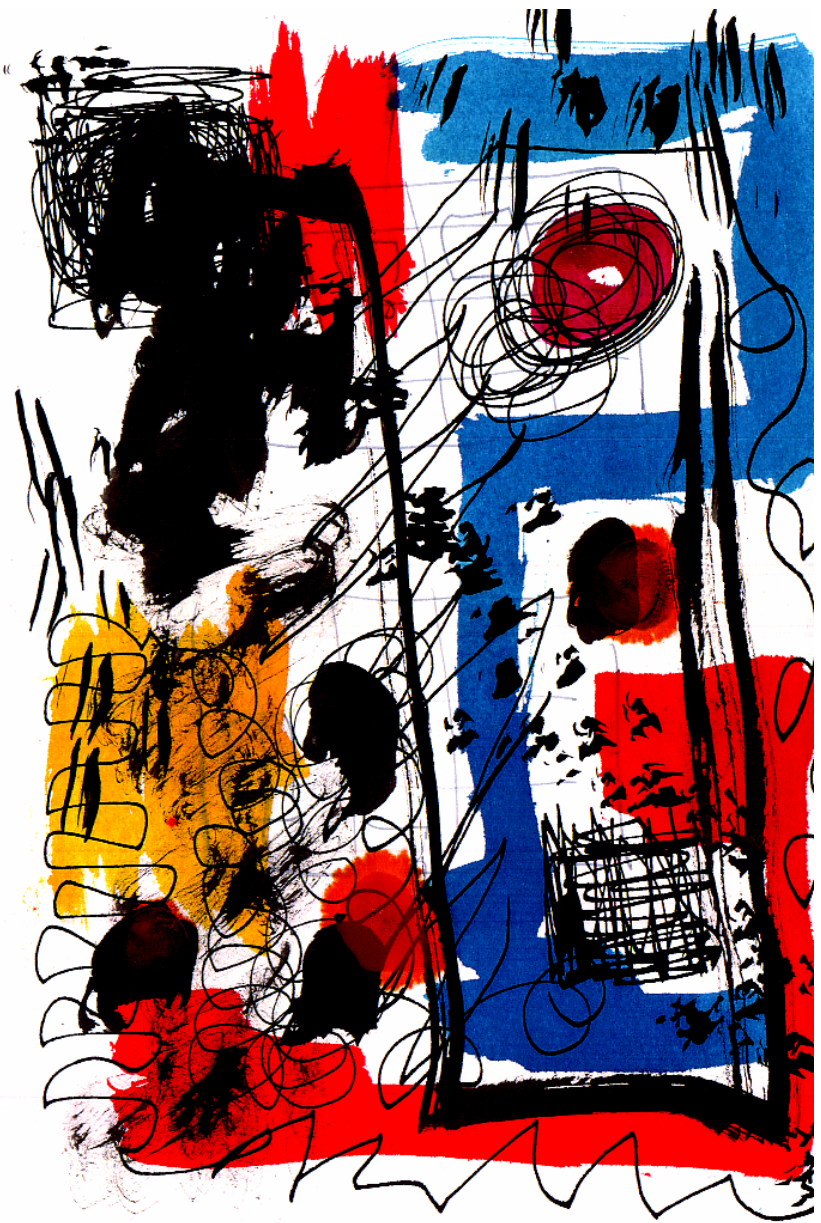
馬がかりだわん。
 馬がかりしこも仕方がなまよ。
 気がかりは、今更なま
 ホストのフィニッシュ
 だげこみようか、ちめようか。
 また気がかりの目が暮れよ

一、竹筋の光が絵を照らす。
 二、竹筋の光が絵を照らす。
 三、竹筋の光が絵を照らす。
 四、竹筋の光が絵を照らす。
 五、竹筋の光が絵を照らす。
 六、竹筋の光が絵を照らす。
 七、竹筋の光が絵を照らす。
 八、竹筋の光が絵を照らす。
 九、竹筋の光が絵を照らす。
 十、竹筋の光が絵を照らす。



いろいろやって、詩と井田七郎の
 絵があるからである。
 僕にたまたまは、「詩と七郎の
「井田七郎」という詩集と
 詩や絵が井田かれ、
 今度はおくればとあるので。





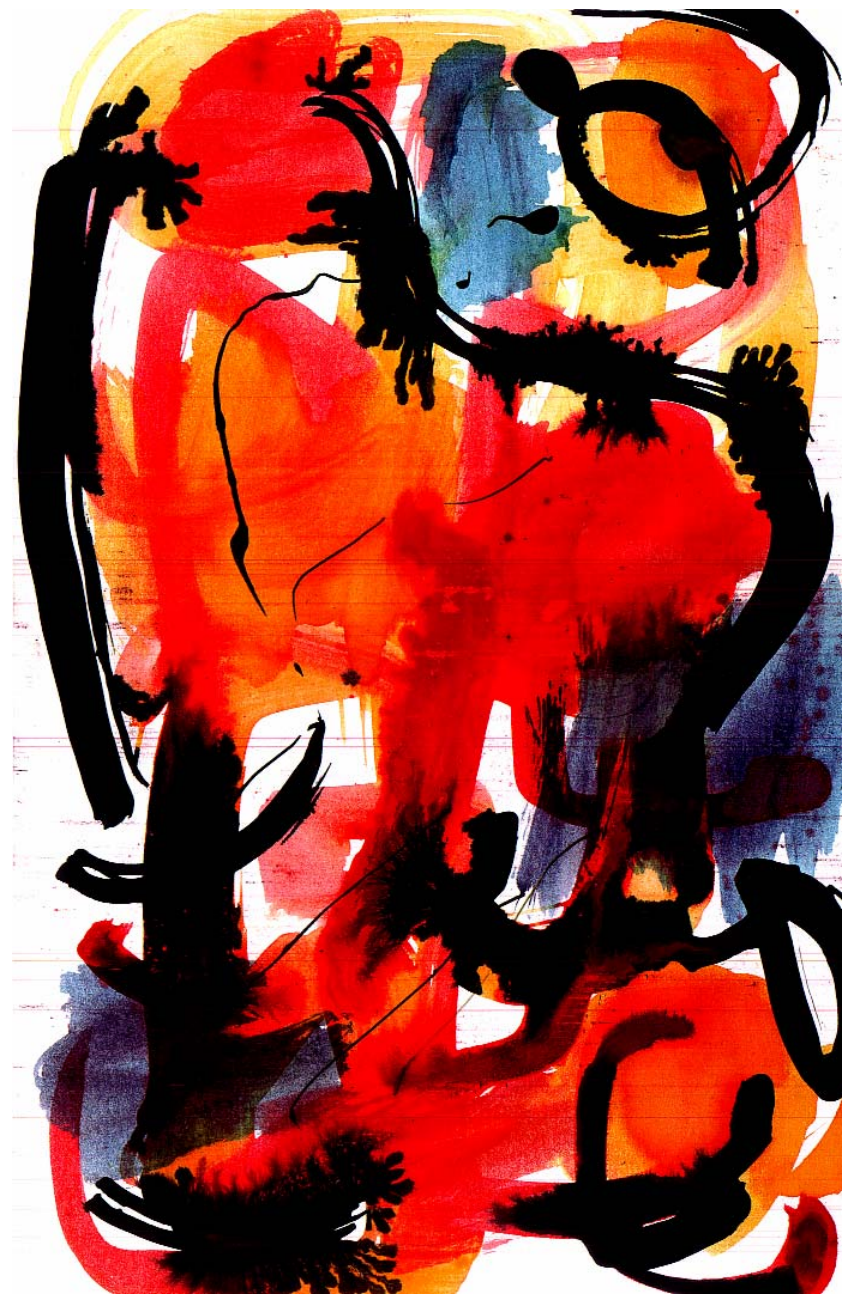
★ 顔のまはりに
 ★ 顔のまはりに

★ 顔のまはりに
 ★ 顔のまはりに

★ 顔のまはりに
 ★ 顔のまはりに

★ 顔のまはりに
 ★ 顔のまはりに

★ 顔のまはりに



画の心を伝へよう
 伝へよう。
 友の手を一本入れる。
 それは箱に入らぬ、
 美術館に飾らぬの
 心とこころ

あとリエおじやらの本



電子詩画集

『Mirrorの一番星』

ネット配信版 フリー

CD版 ¥700

発行

二〇〇七年九月

詩と絵

おじやら リカ

発行者

小山田 理花

発行所

あとリエ おじやら

〒120-0034

東京都足立区千住 5-26-10

E-Mail: rica@ojara.net

<http://ojara.net>

ISBN4-9784 901941-22-8 C-0892¥0700E

© おじやら リカ

お気づきの個所がございましたら、この面倒様でも、E-mailにて
お知らせください。
よろしくお願い致します。

おとぼけおじやうの本



<http://ojara.net>